

実、未来、ミライです。

想像を超える出来事が起こり続けている時代。

地方大学には、いま、何ができるのか。

1923年、日本で三番目の私立高等商業学校として誕生し

時代が必要とする学びとともに成長し続けてきた

わたしたち松山大学ができること。

新たな可能性という輝きは、学生たちの中に、地域の中に、

課題の中にこそある。そう思うのです。

四国・松山の地で、よりよい地域づくりを考え、

人と関わり、新たなつながりを探すこと。

時代ごとに現れる多様な課題を解決するため

専門教育で培った学びを、社会に還元すること。

学生が、地域が、学びの楽しさや大切さに気づき

成長という実りへの一歩を踏み出す、その背中を押すこと。

地域を学び、地域を担う若者を育て

巣立ったあとも地域に根を張り、

つながることのできる関係性をつくること。

100年という年月を経てもなお、

わたしたちの成長は、まだまだ続いています。

人と地域を見つめることは、まだ見ぬ希望をつくること。

これからを生きる人を育て、

これからも地域とともに、成長する存在でありたい。

未来に、確かな実りをもたらす大学へ。

